

日本堆積学会 2015年つくば大会 プログラム

〈日 時〉 2015年4月24日（金）～27日（月）

24日（金）：ショートコース（2コース）

25日（土）：個人講演，特別講演，総会，懇親会他

26日（日）：個人講演，シンポジウム，顕彰，堆積学トーク・トーク他

27日（月）：巡検（日帰り）茨城県南部北浦周辺の下総層群：古東京湾バリアー島システム「再訪」

〈会 場〉

筑波大学大学会館 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

4月24日（金） ショートコース（2コース）

〈1〉 堆積層をシームレスに捉える：陸域と海域，ボーリングコアと反射法音波探査

場所：産業技術総合研究所第七事業所 第二会議室（7-3C-211）

講師：佐藤智之氏・小松原純子氏・小松原琢氏（産業技術総合研究所）

〈2〉 波浪の水理と堆積プロセス

場所：筑波大学 アイソトープ環境動態研究センター 環境動態予測部門 地球表層ダイナミクス
実験棟

講師：関口智寛氏（筑波大学）

4月25日(土) 個人講演, 特別講演, 総会, 懇親会他: 筑波大学大学会館

9:00-9:05 会長挨拶 武藤鉄司

<口頭発表の部>

座長: 横山 由香

- 01 9:05-9:20 愛知県矢作川蛇行州の GPR 探査反射断面 (予報)
岡崎浩子・郭 栄珠・田村 亨
- 02 9:20-9:35 千葉県北西部湾岸地域の沖積層埋没谷の復元
宮地良典・小松原純子・風岡 修・吉田 剛
- 03 9:35-9:50 深海堆積物の地球化学組成による堆積水深・堆積速度・運搬距離の推定方法: イタリア, イオニア海を例として
太田 亨・Perri Francesco・Critelli Salvatore
- 04 9:50-10:05 三次元サイスミック地形学手法による下北沖第四系海底扇状地の詳細堆積形態と堆積プロセスの検討
高野 修・西村瑞恵
- 05 10:05-10:20 「ヤジロベエ法」超高分解能 3次元地形モデルを目指して
北沢俊幸・白木洋平・李 盛源・飯塚和斗・南出大貴・谷口健太・
金井友則・千賀有希

休憩 (10:20-10:30)

座長: 西田尚央

- 06 10:30-10:45 半遠洋性シルト岩の形成における混濁流の影響評価: 房総半島下部更新統黄和田層 Kd8 火山灰鍵層層準の検討
黒澤志保・伊藤 慎・風呂田郷史・沢田 健
- 07 10:45-11:00 日本海新潟沖最上トラフで採取されたコアに見られる, 20世紀後半の堆積速度変化: ダム湖が半遠洋性環境に与える影響
白井正明・林崎 涼・宇津川喬子・大村亜希子
- 08 11:00-11:15 フルートマーク形成過程の定量化
石原与四郎・大熊文子・弓 真由子
- 09 11:15-11:30 北海道道央石狩炭田地域に産する菱鉄鉱質岩の形成(その2) -菱鉄鉱と共存する方解石について
浅野有希・森清寿郎
- 010 11:30-11:45 浦幌層群の堆積相と年代: 北海道の古第三紀テクトニクスへの示唆
片桐貴浩・成瀬 元・平田岳史
- 011 11:45-12:00 南房総鮮新統千倉層群に認められるインジェクタイトとエクストゥルーダ

イトの堆積形態と構成堆積相の特徴

伊藤 慎・石本青空海・小竹信宏

〈ポスター発表ショートトーク（奇数）〉 12:00-12:16

座長：山田昌樹

1件あたりの講演は1分以内とします。

- P1 Dish structure をもつ砂層の粒子組織と破壊様式
田中恭平・宮原玲奈・宮田雄一郎
- P3 長周期振動流でできるジャイアントリップルの形成過程での形態変化
山本大貴・増田富士雄
- P5 重力流堆積物にみられる高領域の堆積構造の累積・側方変化パターン—特にセディメントウェーブとの関係
大西由梨・瀧井喜和子・石原与四郎・横川美和
- P7 足柄衝突帯下部更新統塩沢層のファンデルタシステムに認められる礫質洪水堆積物
下村崇宏・伊藤 慎
- P9 渡良瀬川支流を例にした大礫～中粒砂の岩質・形状から推定する砂の生成—運搬過程
宇津川喬子・白井正明
- P11 波浪卓越型浅海堆積物環境における津波堆積物：中新統竜串層の例
今井 悟・奈良正和
- P13 2014年12月に発生した高潮の痕跡：北海道根室半島～オホーツク海沿岸の例
加瀬善洋・仁科健二
- P15 津波堆積物の石英光ルミネッセンス年代測定：仙台平野貞観津波の例
田村 亨・澤井祐紀・伊藤一充
- P17 日本海東縁ガスハイドレート胚胎海域における中期更新世以後の堆積速度変化
大井剛志・角和善隆・秋葉文雄・石浜佐栄子・須貝俊彦
- P19 伊勢湾櫛田川河口におけるウォッシュオーバー・ファンの内部構造
中条武司・趙 哲済
- P21 新潟県小国地域北部に分布する更新統の古環境復元
松田和久・保柳康一
- P23 房総半島東部沿岸域の反射法音波探査結果と層序対比
古山精史朗・佐藤智之
- P25 地盤情報データベースから上町断層帯の構造を推定する試み
櫻井皆生
- P27 大阪堆積盆の沖積層から復元した古水深・古底質・堆積量の変遷
糸本夏実・増田富士雄
- P29 岩手県野田玉川海岸における上部白亜系久慈層群の堆積相とシーケンス層序

三塚俊輔・安藤寿男

P31 豊浦層群西中山層における層序の確立と地球化学分析：トアルシアン期の海洋無酸素事
変への示唆

泉賢太郎・David Kemp

昼休み (12:16-13:00)

〈ポスター発表の部〉 13:00-14:10

ポスターは4月25日(土)8:40より掲示できます。4月26日(日)の17:00までに撤収をお
願いします。

〈口頭発表の部〉

座長：齊藤文紀

OP1 14:10-14:55 特別講演： 反射断面から見た日本周辺海域の地層と構造

岡村行信

座長：加瀬善洋

012 14:55-15:10 陸前高田市広田湾における2011年津波堆積物の特徴

横山由香・坂本 泉・八木雅俊・井上智仁・藤巻三樹雄

013 15:10-15:25 三陸沖日本海溝の堆積作用

池原 研・宇佐見和子・金松敏也・中村恭之・小平秀一

休憩 (15:25-15:35)

座長：櫻井皆生

014 15:35-15:50 宮崎県串間市で発見された約4600年前の古津波堆積物

山田昌樹・藤野滋弘・千葉 崇・後藤和久

015 15:50-16:05 宮城県沿岸の海底面下に認められる不連続面(不整合)の層位的・形態的な
特徴

荒戸裕之

016 16:05-16:20 シーケンス境界と海水準変動：IODP 第317次航海「ニュージーランド沖海
水準変動」の結果から

保柳康一

017 16:20-16:35 IODP 航海で取得されるコア写真RGB値と反射スペクトルL*a*b*値の相互変
換

入野智久・鳥田明典・多田隆治・R. W. Murray・C. A. Zarikian・IODP Exp346 Scientists

〈総会〉 16:45-17:30

〈懇親会〉 18:00～ (会場：筑波大学大学会館併設レストラン)

4月26日(日) 個人講演, シンポジウム, 顕彰, 堆積学トーク・トーク他: 筑波大学大学会館

<口頭発表の部>

座長: 泉 賢太郎

- 018 9:00-9:15 高濃度混濁流の発生条件
成瀬 元
- 019 9:15-9:30 開水路ベッドフォーム形成条件の判別分析
大畑耕治・成瀬 元
- 020 9:30-9:45 サージ的混濁流により形成されるサイクリックステップの形態(予報)
横川美和・山本真也・樋口裕幸・庄境大貴・John Hughes Clarke・
泉 典洋
- 021 9:45-10:00 開水路により作成した津波堆積物による平滑床の磁気ファブリックの特徴
高清水康博・大田和樹・ト部厚志
- 022 10:00-10:15 南大東島山下洞鍾乳石の炭素・酸素同位体組成と Mg/Ca 比に基づく地表環境変遷の解明
津留崎皓平・鹿島美香・嶋田 純・松田博貴

休憩(10:15-10:25)

座長: 林崎 涼

- 023 10:25-10:40 日本海東縁におけるガスハイドレートの資源量把握- 2014年ガスチムニー構造の掘削
角和善隆・松本 良・白嶺乗船研究員一同
- 024 10:40-10:55 宮崎沖前弧堆積盆の上部中新統~上部更新統の三次元サイスミック地形的特徴とメタンハイドレート分布
小松侑平・小林稔明・藤井哲哉
- 025 10:55-11:10 含泥率の三次元分布とそのCO₂地中貯留への役割: 長岡サイトの例
伊藤拓馬・中島崇裕・薛 自求
- 026 11:10-11:25 底質環境変動に対する底生生物群集の応答: 上総層群国本層の生痕相解析
泉 賢太郎・西田尚央・風岡 修・菅沼悠介・岡田 誠・吉田 剛・
荻津 達・中里裕臣・亀山 瞬・香川 淳・森崎正昭・兵頭政幸・楡井 久
- 027 11:25-11:40 遠洋性チャートに記録された底生生物の進化- スコットランドのオルドビス系珪質岩
角和善隆

<ポスター発表ショートトーク(偶数・シンポジウムポスター)> 11:40-11:57

座長: 宇津川喬子

1件あたりの講演は1分以内とします。

- P2 木津川高水敷に形成された風紋
坂本隆彦
- P4 石垣島南方前弧～海溝域のタービダイト
池原 研・金松敏也・味岡 拓
- P6 堆積相区分に基づく3次元地質モデルの構築
中尾健人・石原与四郎・成瀬 元
- P8 新しい粒子ファブリックのマッピング方法と塊状タービダイト砂層の内部堆積構造
宮田雄一郎・下梶 秀則
- P10 静穏な海岸背後にある段丘上の波の作用をうけた礫の分布
仁科健二・川上源太郎・卜部厚志・高清水康博・平川一臣
- P12 湖成年縞に狭在する洪水性堆積物の自動認定
佐々木 華・大西由梨・石原与四郎
- P14 アルカリ長石の粒子形状と光ルミネッセンス強度から推定される福島県南相馬市における東北地方太平洋沖地震津波の堆積物の供給源
林崎 涼・白井正明
- P16 石英のカソードルミネッセンスを用いたゴビ砂漠上部白亜系風成層の特徴化
増田理沙・實吉玄貴・西戸裕嗣・Khishigjav
Tsoigtbaatar・Tsoigtbaatar Chinzorig・Buurei Mainbayar
- P18 九十九里平野北部～中部の沖積層基底深度分布
小松原純子
- P20 常陸台地中部の好露頭における第四系下総層群の層序と堆積相
大井信三・西連地信男・横山芳春・安藤寿男
- P22 千葉県北部の三次元地質地盤モデル
野々垣 進・中澤 努・中里裕臣
- P24 南海トラフにおける放射性ヨウ素同位体から見た流体の移動
戸丸 仁・Udo Fehn
- P26 関東地方の河川に認められる横断面特性値：古河川水文学への適用を目指して
柴田健一郎・伊藤 慎
- P28 福島県いわき市上遠野地域南部に分布する古第三系～新第三系の堆積相
橋本雄介・安藤寿男
- P30 岐阜県高山市荘川町，御手洗川支流松山谷周辺に分布する手取層群の堆積環境
上村真優子・保柳康一
- PS1 デルタ前置層の周期的成層構造のオートジェネシスに対する波浪の影響
関口智寛・武藤鉄司・田邊一步
- PS2 岩手県広田湾のコア試料から津波堆積物を検出する試み

松本 弾

昼休み (11:57-12:50)

〈ポスター発表の部〉 12:50-14:00

ポスターは4月25日(土)8:40より掲示できます。4月26日(日)の17:00までに撤収をお願いします。

シンポジウム「堆積学イノベーション：つくばからの発信」

14:00-14:05 趣旨説明 中嶋 健

座長：野田篤

OS1 14:05-14:35 デルタ：地層，地形と営力

斎藤文紀

OS2 14:35-14:50 水槽実験から見る陸上津波堆積物の形成

山口直文・関口智寛

OS3 14:50-15:05 津波堆積物研究の進展と今後の展望

藤野滋弘

OS4 15:05-15:20 日本海溝陸側斜面のタービダイトと津波堆積物との対比から探る過去
4500年の巨大地震発生履歴

宇佐見和子・池原 研・金松敏也・Cecilia McHugh

休憩 (15:20-15:30)

座長：宇佐見和子

OS5 15:30-15:45 ルミネッセンス年代の堆積学への貢献

田村 亨

OS6 15:45-16:00 首都圏の地下層序と3次元地質地盤図：千葉県北部を例に

中澤 努

OS7 16:00-16:15 海底地すべりの発生要因：日高前縁堆積盆の例

野田 篤

OS8 16:15-16:30 四国海盆掘削試料の凝灰岩・砂岩組成とFT年代から推定した西南日本の
15 Ma以降の火成活動史とテクトニクス

中嶋 健・檀原 徹・山下 透・岩野英樹・小田啓邦・金松敏也

OS9 16:30-16:45 カディス湾の泥質コンターライトの特徴

西田尚央

16:45-16:50 まとめ 中嶋 健

〈事務連絡〉 16:50-17:00

〈最優秀口頭発表賞ならびに最優秀ポスター賞の発表と授賞式〉 17:00-17:10

〈堆積学トーク・トーク〉 17:30-19:00 「堆積学と社会の関わり」

注意事項

〈口頭発表〉

*口頭発表は発表 12 分、質疑応答 3 分です。発表時間を厳守して下さい。

*口頭での講演は液晶プロジェクターの使用を標準とします。また、会場側でパソコン(Windows, Macintosh)を 1 台ずつ用意します。発表者はファイルの 入った USB メモリ等を持参下さい。なお、持参いただくメディアおよびファイルにつきましては、ウィルス対策ソフトの最新定義で事前にチェックを頂きますようお願い致します。

ファイルは遅くとも講演前の休憩時間までに会場のパソコンに直接コピーしてください。心配な方はご自分のパソコンを持参ください。

〈ポスター発表〉

*ポスターは 25 日と 26 日の 2 日間に渡って掲示することができます。ポスター1 件あたりの展示可能スペースは縦 180 cm、横 90 cm です。ポスターには、必ずポスター番号を記入して下さい。はぎ取りなど重量物の展示を希望される方は、事前に行事委員会にお知らせ下さい。

*ポスター発表のショートトークの時間は 1 人 1 分以内とします。液晶プロジェクターを使用し発表する場合、使用するスライドはタイトルスライド以外に 1 枚でお願いします。なお講演を円滑に進めるために、事前に行事委員会へ提出頂いたスライドをあらかじめこちらで 1 つのファイルにとりまとめます。

〈写真・ビデオ撮影の制限（注意事項）〉

*本大会における全ての講演の様子や内容について（口頭発表・ポスター発表など）、発表者に無断で写真撮影・ビデオ撮影することを禁止します。撮影には発表者の許可が必要です。また、それらを発表者の許可なく SNS 等で配信することを禁止します。